

令和7年度 事業中評価対象事業一覧

No.	事業名	路線名 河川名等	施行場所	進捗状況(計画年次)			進捗状況(事業費等)		全体事業費			費用便益比B/C			主な事業効果 ● 貨幣換算し、費用便益分析における便益(B)に計上している事業効果 ○ 貨幣換算する手法が確立されていないものの、事業により得られる効果	事業中評価対象となる理由	計画年次の遅れの理由	(案)
				採択年	目標年 (当初又は前回評価時目標年)	計画年次の遅れ	全体事業費 (進捗度)	全体延長等 (供用延長等)	当初	前回	今回	当初	前回	今回				評価
1	道路事業(改築)	(国)112号 ^{ごう}	きかたし さんきょまち 酒田市山居町	R3	R15 (R10)	5年	36.4億円 (15.7%)	L=130m (L=0m)	14.8 億円	14.8 億円	36.4 億円	-	-	-	○築89年を経過した老朽橋を新橋に架替えることで、道路の安全性が向上する。 ○道路幅員の確保により、走行性・安全性の向上が図られる。 ○物流機能の向上・救急医療機関へのアクセス向上が図られる。	採択後 5年経過	・他管理者(市、河川、港湾、警察、観光)との協議調整 ・事業費増	継続B
2	道路事業(改築)	(一)余目松山線 ^{あまるめまつやません}	しょうないまひさげこうやほか 庄内町提興屋外	H24	R14 (R10)	4年	135.0億円 (72.0%)	L=1,760m (L=0m)	50.0 億円	90.0 億円	135.0 億円	-	-	-	○築67年を経過した老朽橋の新橋への架替えにより、緊急輸送道路としての機能が向上する。 ○道路幅員の確保、歩道の整備により、道路利用者の走行性・安全性の向上が図られる。 ○物流機能の向上・救急医療機関へのアクセス向上が図られる。	事業中 評価後 5年経過	・他施設管理者(河川)との協議調整 ・事業費増	継続A
3	道路事業(交通安全)	ひがしやせなうら せん (一)東山七浦線	やまがたし あおやぎ 山形市青柳	H28	R10 (R5)	5年	18.1億円 (77.0%)	L=650m (L=389m)	8.7 億円	8.7 億円	18.1 億円	-	-	-	○歩道幅員が確保され、歩行者の安全が図られる。 ○円滑な通行が可能となり、交通事故発生の抑制が期待される。	事業中 評価後 5年経過	・他施設管理者(市道路管理者)との協議調整 ・用地(条件) ・事業費増	継続A
4	道路事業(交通安全)	(主)真室川鮭川線 ^{まむろがわさけかわせん}	さけかわむらど 鮭川村佐渡	H28	R11 (R9)	2年	15.8億円 (72.5%)	L=900m (L=0m)	7.3 億円	12.8 億円	15.8 億円	-	-	-	○道路幅員の確保、線形改良により、走行性・安全性の向上が図られる。 ○物流の向上・救急医療機関へのアクセス向上が図られる。 ○サイクリングルートとしての機能が付加され、周辺地域への交流人口の増加が期待される。	事業中 評価後 5年経過	・工事実施上の対策(地すべり対策) ・事業費増	継続A
5	河川改修事業	のろがわ 野呂川	やまがたし ほづみ 山形市穂積	H25	R12 (R8)	4年	24.3億円 (76.7%)	617m (307m)	9.6 億円	19.0 億円	24.3 億円	5.2	3.4	2.5	●家屋62戸、水田・農地6.6ha、事業所12件や公共土木施設等の直接被害。 ●事業所等の営業停止損失、家屋等の清掃等の応急対策費用などの間接被害。 ○交通途絶、ライフライン切断、事業所の休業等に伴う波及被害の低減を図る。	社会経済情勢の変化等	・隣接する東北電力の鉄塔移設に複数年を要するため	継続A
6	河川改修事業	ゆじりがわ 湯尻川	つるおかし しらやま 鶴岡市白山	H3	R12 (R12)	—	69.0億円 (84.8%)	2,520m (380m)	48.0 億円	48.0 億円	69.0 億円	1.5	1.6	1.2	●家屋73戸、水田・農地150ha、事業所18件や公共土木施設等の直接被害。 ●事業所等の営業停止損失、家屋等の清掃等の応急対策費用などの間接被害。 ○交通途絶、ライフライン切断、事業所の休業等に伴う波及被害の低減を図る。	事業中 評価後 5年経過	—	継続A
7	河川改修事業	たきぶちがわ 滝淵川	ゆざまち すぐせ 遊佐町直世	R3	R15 (R15)	—	6.5億円 (31.2%)	580m (0m)	6.5 億円	—	6.5 億円	1.9	—	1.9	●家屋1戸、水田・農地8.9haや公共土木施設等の直接被害。 ●家屋、農地等の清掃等の応急対策費用などの間接被害。 ○交通途絶、ライフライン切断、事業所の休業等に伴う波及被害の低減を図る。	事業中 評価後 5年経過	—	継続A
8	土砂災害対策事業(砂防)	うわ だいせわ 上ノ代沢3	やまがたし ぎおう おんせん 山形市蔵王温泉	H28	R11 (R6)	5年	2.5 億円 (32.0%)	砂防えん堤1基 (砂防えん堤－基)	1.8 億円	1.8 億円	2.5 億円	25.1	25.0	18.6	●蔵王温泉地区の人家51戸の家屋、家庭用品被害及び人的被害を軽減する。 ●県道170m、市道2,500m、避難所1箇所の施設被害を軽減する。 ○土砂災害に対する不安感を解消し、安心感が向上する。	事業中 評価後 5年経過	・用地(相続関係)	継続A
9	土砂災害対策事業(砂防)	いりさわ 入沢	かみのやましなおい 上山市金生	R3	R8 (R8)	—	2.2 億円 (44.4%)	砂防えん堤1基 (砂防えん堤－基)	2.0 億円	—	2.2 億円	13.9	—	13.6	●金生地区の人家40戸の家屋、家庭用品被害及び人的被害を軽減する。 ●国道150m、市道280m、その他道路260m、保育園1棟、介護施設1棟の施設被害を軽減する。 ○土砂災害に対する不安感を解消し、安心感が向上する。	事業採択後5年経過 時点で継続中	・遅れなし	継続A

No.	事業名	路線名 河川名等	施行場所	進捗状況(計画年次)			進捗状況(事業費等)		全体事業費			費用便益比B/C			主な事業効果 ● 貨幣換算し、費用便益分析における便益(B)に計上している事業効果 ○ 貨幣換算する手法が確立されていないものの、事業により得られる効果	事業中評価対象となる理由	計画年次の遅れの理由	(案)
				採択年	目標年 (当初又は前回評価時目標年)	計画年次の遅れ	全体事業費 (進捗度)	全体延長等 (供用延長等)	当初	前回	今回	当初	前回	今回				評価
10	土砂災害対策事業 (砂防)	ならやま 眉山沢	おおいえまち ならやま 大江町眉山	R3	R8 (R8)	-	1.5 億円 (55.4%)	砂防えん堤1基 (砂防えん堤 - 基)	2.4 億円	-	1.5 億円	1.9	-	3.1	●眉山地区の人家6戸の家屋、家庭用品被害及び人的被害を軽減する。 ●町道250m、林道230mの施設被害を軽減する。 ○土砂災害に対する不安感を解消し、安心感が向上する。	事業採択後5年経過時点で継続中	・遅れなし	継続A
11	土砂災害対策事業 (砂防)	もくさわ 奎沢	あさひ まちかみごう 朝日町上郷	R3	R10 (R10)	-	3.4 億円 (36.5%)	砂防えん堤1基 (砂防えん堤 - 基)	3.0 億円	-	3.4 億円	5.2	-	5.1	●上郷地区の人家24戸の家屋、家庭用品被害及び人的被害を軽減する。 ●国道400m、町道900mの施設被害を軽減する。 ○土砂災害に対する不安感を解消し、安心感が向上する。	事業採択後5年経過時点で継続中	・遅れなし	継続A
12	土砂災害対策事業 (砂防)	みやさわ 宮沢	むらやまし しとり 村山市白鳥	R3	R12 (R8)	4年	2.2 億円 (27.0%)	砂防えん堤1基 (砂防えん堤 - 基)	2.0 億円	-	2.2 億円	14.7	-	13.4	●白鳥地区の人家37戸の家屋、家庭用品被害及び人的被害を軽減する。 ●市道1,260m、公民館1棟の施設被害を軽減する。 ○土砂災害に対する不安感を解消し、安心感が向上する。	事業採択後5年経過時点で未着工	・関係機関との協議	継続A
13	土砂災害対策事業 (砂防)	たておか 眉山沢	むらやまし たておかひがし 村山市眉山東沢	R3	R10 (R8)	2年	5.8 億円 (13.3%)	砂防えん堤2基 (砂防えん堤 - 基)	5.4 億円	-	5.8 億円	9.3	-	6.8	●眉山東沢地区の人家68戸の家屋、家庭用品被害及び人的被害を軽減する。 ●市道2,060m、老人福祉施設2棟、市浄水場1棟の施設被害を軽減する。 ○土砂災害に対する不安感を解消し、安心感が向上する。	事業採択後5年経過時点で未着工	・工法検討	継続A
14	土砂災害対策事業 (砂防)	しゃか さわ 釈迦沢2	よねざわし ささの ほんちよう 米沢市笹野本町	R3	R10 (R9)	1年	3.8 億円 (17.0%)	砂防えん堤1基 (砂防えん堤 - 基)	3.5 億円	-	3.8 億円	8.5	-	8.4	●笹野地区の人家40戸の家屋、家庭用品被害及び人的被害を軽減する。 ●県道550m、公民館1棟の施設被害を軽減する。 ○土砂災害に対する不安感を解消し、安心感が向上する。	事業採択後5年経過時点で未着工	・用地(共有地)	継続A
15	土砂災害対策事業 (砂防)	べつしよだに 別所谷	なんようし みやうち 南陽市宮内	R3	R9 (R8)	1年	3.9 億円 (62.2%)	砂防えん堤1基 (砂防えん堤 - 基)	3.5 億円	-	3.9 億円	34.3	-	34.0	●宮内地区の人家186戸の家屋、家庭用品被害及び人的被害を軽減する。 ●県道400m、市道400m、NTT東日本宮内交換所の施設被害を軽減する。 ○土砂災害に対する不安感を解消し、安心感が向上する。	事業採択後5年経過時点で継続中	・用地(相続関係)	継続A
16	土砂災害対策事業 (砂防)	てんのうさわ 天王沢1, 2	ながいし もり 長井市森	R3	R13 (R8)	5年	5.0億円 (19.0%)	砂防えん堤 3基 (砂防えん堤 - 基)	3.0億円	-	5.0億円	5.1	-	3.3	●森地区の人家23戸の家屋、家庭用品被害及び人的被害を軽減する。 ●国道182m、神社1戸の施設被害を軽減する。 ○土砂災害に対する不安感を解消し、安心感が向上する。	事業採択後5年経過時点で未着工	・R4豪雨対応のため	継続B
17	土砂災害対策事業 (砂防)	くろき さわ 黒木沢	しらたかまち よこたじり 白鷹町横田尻	R3	R10 (R8)	2年	3.3億円 (20.0%)	砂防えん堤 1基 (砂防えん堤 - 基)	2.8億円	-	3.3億円	21.4	-	21.2	●横田尻地区の人家85戸の家屋、家庭用品被害及び人的被害を軽減する。 ●県道887m、公民館2棟、要配慮者利用施設1施設の施設被害を軽減する。 ○土砂災害に対する不安感を解消し、安心感が向上する。	事業採択後5年経過時点で未着工	・R4豪雨対応のため	継続A
18	土砂災害対策事業 (砂防)	よこた じり さわ 横田尻沢	しらたかまち よこたじり 白鷹町横田尻	R3	R10 (R8)	2年	3.1億円 (21.3%)	砂防えん堤 1基 (砂防えん堤 - 基)	2.8億円	-	3.1億円	23.3	-	21.0	●横田尻地区の人家78戸の家屋、家庭用品被害及び人的被害を軽減する。 ●県道790m、町道7923m、公民館2棟の施設被害を軽減する。 ○土砂災害に対する不安感を解消し、安心感が向上する。	事業採択後5年経過時点で未着工	・R4豪雨対応のため	継続A
19	土砂災害対策事業 (砂防)	おおい ぼ とがわ 大波渡川	つるおかし かなのり 鶴岡市堅吾沢	H16	R10 (R5)	5年	8.0 億円 (81.5%)	砂防えん堤3基 (砂防えん堤 2 基)	6.4 億円	6.4 億円	8.0億円	6.0	4.3	3.6	●堅吾沢地区の人家38戸の家屋、家庭用品被害及び人的被害を軽減する。 ●国道270m、市道365m、橋梁1基、鉄道80mの施設被害を軽減する。 ○土砂災害に対する不安感を解消し、安心感が向上する。	事業中評価後5年経過	・用地(相続関係)	継続A

No.	事業名	路線名 河川名等	施行場所	進捗状況(計画年次)			進捗状況(事業費等)		全体事業費			費用便益比B/C			主な事業効果 ● 貨幣換算し、費用便益分析における便益(B)に計上している事業効果 ○ 貨幣換算する手法が確立されていないものの、事業により得られる効果	事業中評価対象となる理由	計画年次の遅れの理由	(案)
				採択年	目標年 (当初又は前回評価時目標年)	計画年次の遅れ	全体事業費 (進捗度)	全体延長等 (供用延長等)	当初	前回	今回	当初	前回	今回				評価
20	土砂災害対策事業 (砂防)	こえさわがわ 越沢川4	つるおかし お な べ 鶴岡市小名部	R3	R12 (R8)	4年	4.4 億円 (10.5%)	砂防えん堤1基 (砂防えん堤 - 基)	4.0 億円	-	4.4 億円	13.6	-	13.5	●小名部地区の人家75戸の家屋、家庭用品被害及び人的被害を軽減する。 ●国道151m、市道1373m、橋梁7基、郵便局1棟の施設被害を軽減する。 ○土砂災害に対する不安感を解消し、安心感が向上する。	事業採択 後5年経過 時点で未着 工	・用地(境界確定)	継続A
21	土砂災害対策事業 (砂防)	おしざわ 半沢	しょうないまらみ ざわ 庄内町三ヶ沢	R3	R12 (R8)	4年	3.9 億円 (16.0%)	砂防えん堤1基 (砂防えん堤 - 基)	3.5 億円	-	3.9 億円	5.4	-	5.3	●三ヶ沢地区の人家29戸の家屋、家庭用品被害及び人的被害を軽減する。 ●町道665mの施設被害を軽減する。 ○土砂災害に対する不安感を解消し、安心感が向上する。	事業採択 後5年経過 時点で継続 中	・用地(無地番地)	継続A
22	土砂災害対策事業 (地すべり)	うめがたいらやま 梅ヶ平山	かみのやましむじなもり 上山市狸森	H15	R10 (R3)	7年	12.0億円 (78.8%)	集水井4基、抑止杭13 本、 法枠工967m2 (集水井2基、抑止杭13 本、 法枠工967m2)	5.0億円	8.0億円	12.0 億円	4.5	3.3	2.4	●狸森地区の人家18戸の家屋、家庭用品被害及び人的被害を軽減する。 ●国道348号0.8km、市道狸森線0.7km、山元公民館の施設被害を軽減する。 ●農地3.4haの農作物被害を軽減する。 ○土砂災害に対する不安感を解消し、安心感が向上する。	事業中 評価後 5年経過等	・安定解析による安全率の変化	継続B
23	土砂災害対策事業 (急傾斜地)	にしむき 西向	やまがたしはせどう 山形市長谷堂	H23	R9 (R4)	5年	2.2億円 (48.6%)	法面工 1,791m2 (653m2)	1.2億円	1.2億円	2.2 億円	3.8	3.0	4.0	●長谷堂地区の人家9戸の家屋、家庭用品及び人的被害を軽減する。 ●市道120mの公共施設被害を軽減する。 ○土砂災害に対する不安感を解消し、安心感を向上する。	事業中 評価後 5年経過等	・用地(相続関係)	継続A